

関連項目：教育活動プラン①、③

いじめ0の学校づくりを目指した取組

目的

本校では自分の考えや思い等を自己主張し、自分と同じ考えや思いでなければ排除しようとする児童の数が... (text continues)

内容

いじめ0の学校づくりを目指した児童会活動

えがおちゃん運動の推進

- えがおちゃんバッジ

全校生でいじめ0の学校を目指そうとする一つの意思表示として、昨年度、児童会で「えがおちゃんバッジ」を作成した... (text continues)



- えがおちゃんの歌

「えがおちゃんバッジ」に込められた「みんながいつも笑顔で学校生活を送れるようにしよう」という気持ちを更に深めるために、今年度「えがおちゃんの歌」を作った... (text continues)

A table with two columns of Japanese lyrics. The right column contains the lyrics of 'えがおちゃんの歌' and the left column contains alternative lyrics.

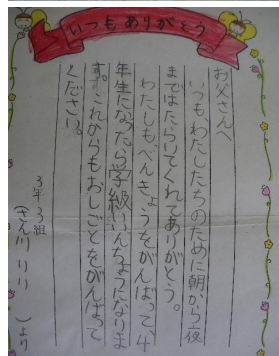
なかよし活動

1年生から6年生までが縦割り班で活動することにより、異学年の友達と交流する中でよりよい人間関係を築きながら、協力することの大切さや思いやりの心を育てることをねらいとして実施している... (text continues)



自己肯定感を育てる「ありがとうの日」の設定

毎月3日から9日の1週間を「ありがとうの日」として設定し、周囲の人に感謝の気持ちを意識して過ごすようにしている... (text continues)



● ソーシャルスキルトレーニングの実施

相手に対して適切な話し方を身に付けるためのスキル獲得を重視し、言葉で表現する力を育て、コミュニケーション能力を高めることをねらいとして実施している。

- 5・6・7月 …「共感」(挨拶、自己紹介、話の聞き方)
- 9・10・11・12月…「思いやり」(他者理解の仕方、自己表現の仕方)
- 1・2・3月 …「感謝の心」(自己表現の仕方)

● 十河の日

みんなで声を掛け合って楽しく遊ぶことで、十河小学校からひとりぼっちの子をなくそうという目的で、毎月15日の昼休みに実施している。この日は清掃時間をなくし、昼休みの時間を通常より15分間延長している。子どもたちはお互いに声を掛け合い、運動場や教室内での遊びに誘い合っている。

成果

学校生活に関するアンケートの結果によると、相手の気持ちを考えた言葉づかいがいつもできていると答えた児童の数はあまり変化はなかったが、全体的に見ると良い方向に向かっていると言える結果になっている。またいじめについての質問でも「いじめられているか。」という問いに対して6月は11%の児童が「いる」と答えていたのが、10月には7%、1月には3%と減少傾向にあり、ここでもいい結果が出ているといえる(ここでいういじめとは、たたく、悪口を言う等のトラブルを指す)。しかしながら、あいさつに関する質問や自分が好きかという質問に関しては、あまり芳しい結果が見られなかった。活動を更に継続とするとともに、注意と賞賛の場をバランスよくもつことで、児童の心の耕しを図りたい。

相手の気持ちを考えた言葉づかい					いじめられていると感じたことはあるか		
	いつも	時々	少し	全然		いる	いない
6月	205人	276人	131人	43人	6月	11%	89%
10月	197人	327人	111人	27人	10月	7%	93%
1月	209人	319人	107人	24人	1月	3%	97%

進んであいさつをしているか					自分のことが好きか				
	いつも	時々	少し	全然		とても	まあまあ	少し	嫌い
6月	391人	210人	56人	15人	6月	249人	196人	110人	105人
10月	388人	193人	61人	19人	10月	262人	217人	97人	114人
1月	369人	227人	48人	24人	1月	228人	209人	110人	111人